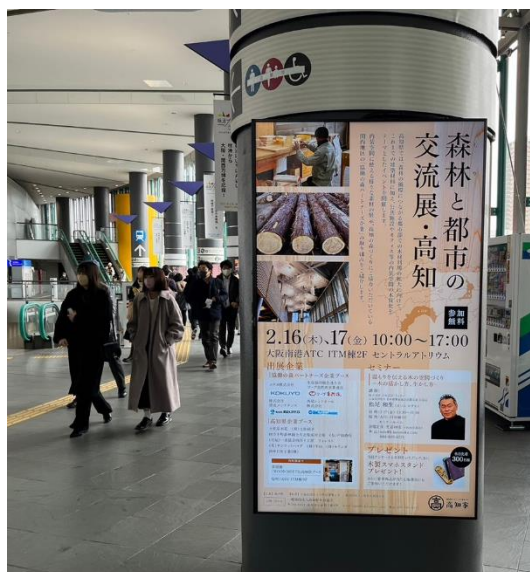




「森林（もり）と都市の交流展・高知」のメインブース（大阪ATC）



デジタルサイネージ

… 目次 …

モクコレ 2023	… 2
ナゴヤ仕文 土佐材展示即売会	… 4
商談会、ギフトショー	… 5
住宅着工・木材価格情報	… 8
土佐材モニターツアー	… 12
森林と都市の交流展・高知	… 14
セミナーの開催	… 15
フォーラムの開催	… 18
高知の城下の音楽祭	… 20
木工ワークショップ	… 21
JAS 展高知おおとよ製材入賞	… 22
クリーンウッド法の一部改正	… 23

WOOD COLLECTION (モクコレ) 2023

実施日：令和5年1月31日(火)～2月1日(水)

開催場所：東京ビッグサイト西ホール

来場者数：6,297人(2日間、主催者発表)



2棟の構造体

東京ビッグサイトなど大規模な展示場で様々なイベントが行われていますが、テーマを木材・木製品だけに特化したものとしては、この東京都主催の「モクコレ」が唯一のイベントです。

今回は、全国38都道府県、246事業者361コマの出展があり、高知県は10ブースを確保。西側には構造体を2棟設置し、東側には木製品5社が出展しました。設営に携わったスタッフ全29人で組み上げ、過去最大規模の展示になりました。

既存の取引先(関東地域の拠点やパートナー企業)のほか、多くの方々が高知県ブースに来場され、各企業の製品を紹介する中で新規取引につながる成果もありました。



木製品の展示状況



ひのき屋



(株)イータスインザルーム



フォレスト



土佐草木花



(株)エコアス馬路村



(株)土佐組子

参加者：(協)ドライウッド土佐会、(協)高幡木材センター、土佐草木花、(株)土佐組子、
(株)イータスインザルーム、ひのき屋、フォレスト

設営協力：県木材産業振興課、県東京事務所、県立森林技術センター
小松建築、木材協会

(株)ナゴヤ辻文 大口市場・土佐材展示即売会



開催日時：令和5年2月17日(金) 10:00~16:00

場所：東海木材相互市場大口市場（愛知県丹羽郡大口町河北）

来客数：買い方 約50人

土佐材出荷材積：約33 m³

土佐材販売実績：約8 m³ 約63万円

出荷者：嶺北林材（協）、（協）西部木材センター



今回の販売実績額は、昨年と比べると4分の1程になりました。

昨今の木材の荷動きの悪さから価格も低調で、ウッドショック前に戻りつつあります。

ギフト・ノベルティ製品の高知家ミニ展示商談会

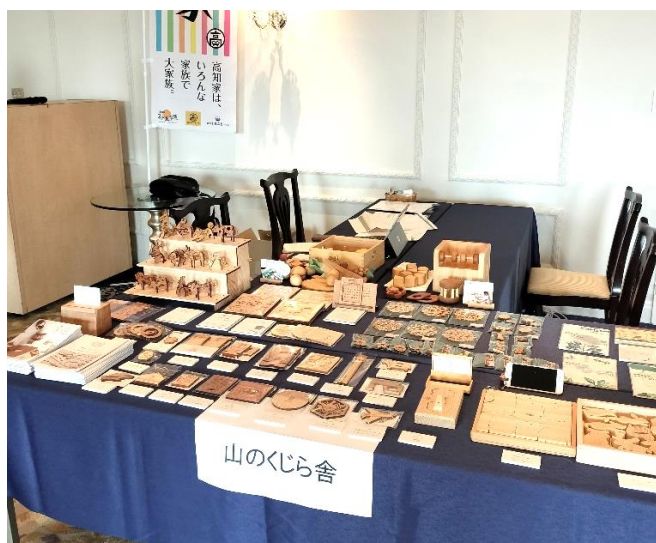
高知県産業振興センター主催の高知家ミニ展示商談会。
今回は東京でギフト・ノベルティに絞った商談会が開催されました。
百貨店バイヤーなどが多く来場しました。

木製品関係では(株)土佐龍、ひだか和紙(有)、(株)山のくじら舎の3社が出展しました。

開催日：令和5年3月1日(水)

場所：東京都新橋 第一ホテル東京

来場者：35社46人



第95回 東京国際ギフトショー 春2023

開催日：令和5年2月15日(水)～17日(金)

場所：東京ビッグサイト

来場者数：149,844人（3日間合計、主催者発表）

高知県出展者：(株)山のくじら舎、ひだか和紙(有)、GROWING、Olika(木工連)

このギフトショーは、他のイベントに比べると、来場者数の多さはケタ違いです。高知県産業振興センターのブースには、来場者が途切れることがなく忙しかったようです。来場者からの問い合わせも多く、新規受注が数社からあったと出展者から報告がありました。



山のくじら舎



GROWING



Olika



ひだか和紙

第4回 京都インターナショナル・ギフト・ショー2023



(株)土佐組子

(株)山のかじら舎

開催日：令和5年3月8日(水)～9日(木)

場 所：京都市勧業館みやこめっせ

来場者数：16,455人

(2日間合計、主催者発表)

高知県木製品出展者：(株)山のかじら舎、

(株)土佐組子

関西駐在員も営業応援に参加しましたが、接客が途切れないほど忙しい状況でした。

名刺交換も多数あり、新規に受注が取れそうな会社と出会えたとの報告が、参加企業からありました。



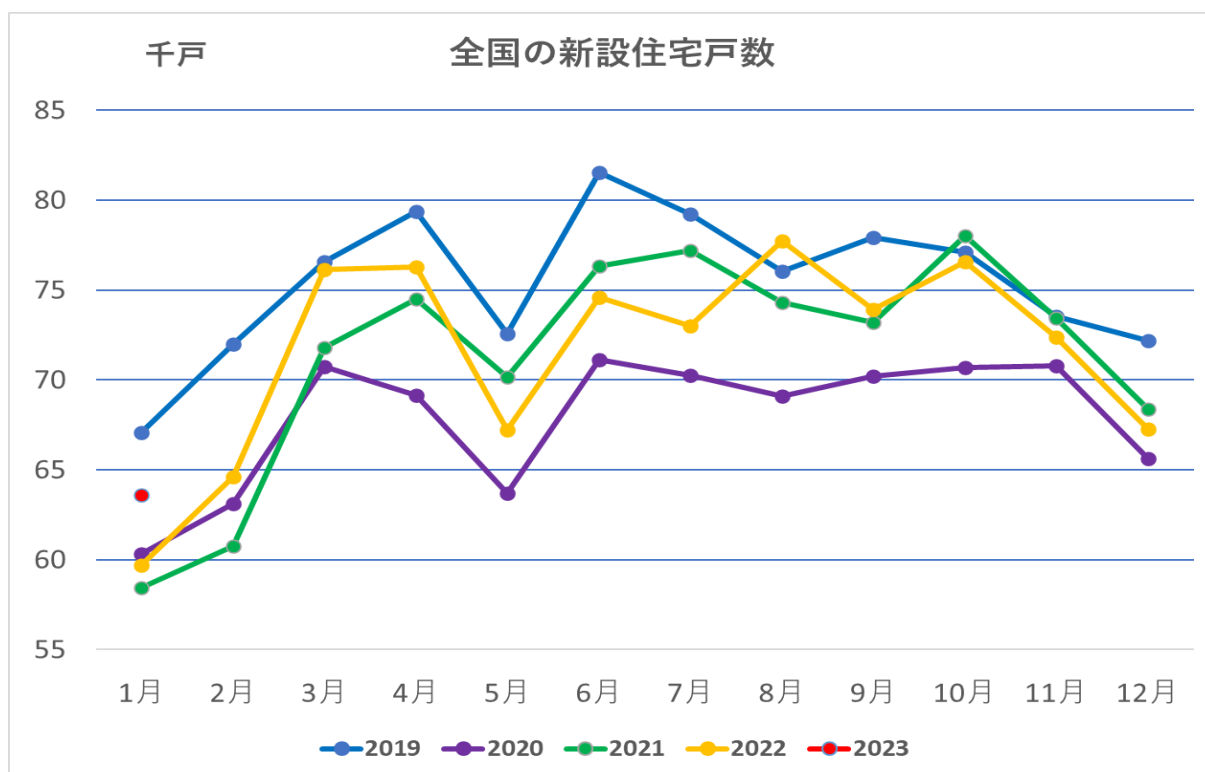
住宅着工情報

令和5年1月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表

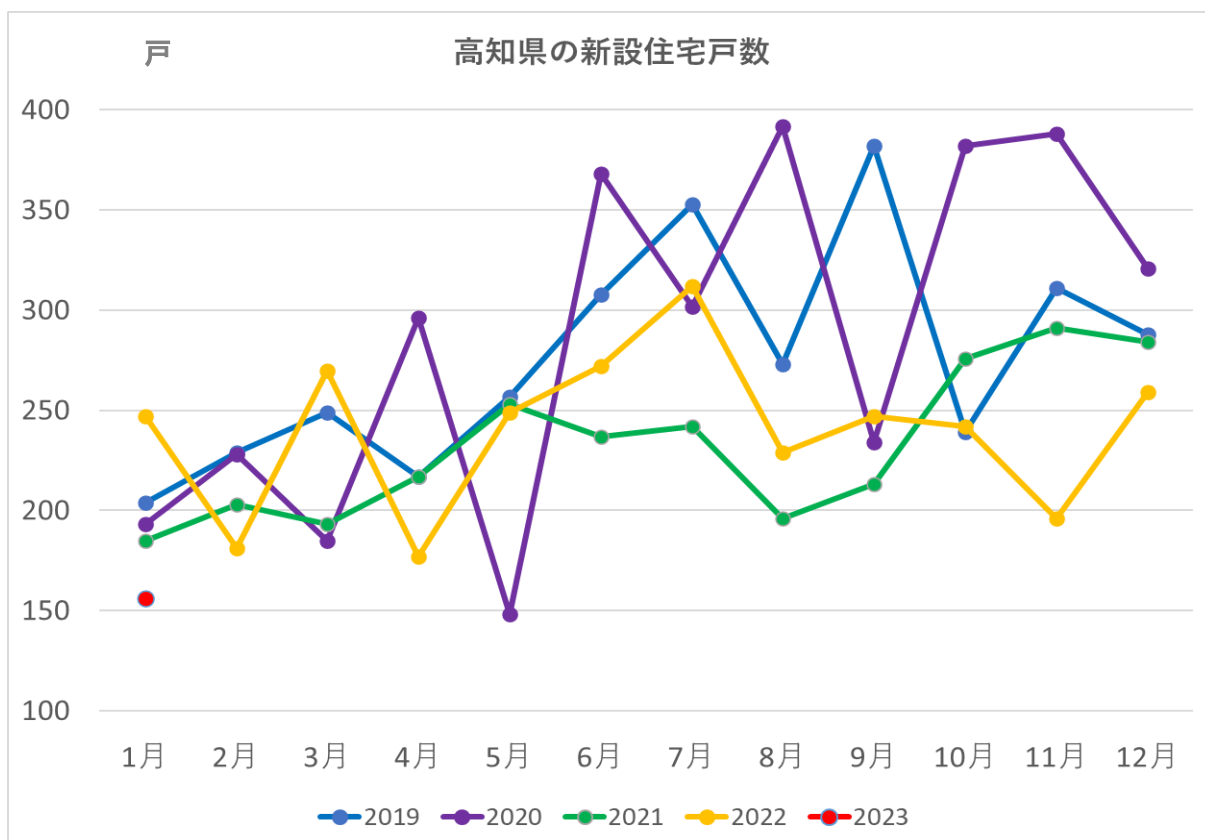
(単位：戸、%)

	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	1,033	-7.4	405	3.8	422	6.8	16	14.3	190	-40.1	66	-43.6	116	-42.0
青森	210	4.0	108	-12.9	61	96.8	0	-100.0	41	2.5	0	0.0	41	2.5
岩手	411	-27.1	179	-9.1	194	-40.3	1	-66.7	37	-5.1	0	0.0	37	-5.1
宮城	1,339	-2.3	314	-4.0	580	-17.4	3	-	442	29.6	180	100.0	262	4.4
秋田	157	-30.2	103	-12.7	34	-50.0	0	0.0	20	-48.7	0	0.0	20	-48.7
山形	304	-1.9	137	-1.4	101	-3.8	0	0.0	66	0.0	0	0.0	66	0.0
福島	530	-35.1	288	-5.0	114	-30.1	2	-33.3	126	-63.8	0	-100.0	126	-3.1
茨城	1,181	-40.2	553	-14.9	383	-4.0	5	-75.0	240	-73.5	0	-100.0	240	-28.8
栃木	772	-6.5	423	8.2	137	38.4	2	-	210	-37.5	42	-73.4	168	-5.6
群馬	826	20.4	386	6.0	240	50.9	2	-	198	21.5	0	0.0	198	21.5
埼玉	4,448	21.1	981	-11.0	1,474	10.7	5	66.7	1,988	60.8	736	308.9	1,247	20.7
千葉	3,145	-11.7	820	-13.9	1,110	-8.5	6	-64.7	1,209	-12.3	429	-10.8	771	-14.1
東京	11,581	25.2	983	-21.5	5,086	-2.0	58	11.5	5,454	97.8	4,093	211.3	1,302	-7.8
神奈川	5,529	-7.6	874	-21.2	2,072	-16.6	29	-71.0	2,554	11.4	1,384	41.1	1,126	-12.9
新潟	452	-11.2	271	-11.4	84	-3.4	2	-	95	-18.1	0	0.0	95	-18.1
富山	294	-29.7	147	-2.6	102	-27.7	0	0.0	45	-64.3	0	-100.0	45	36.4
石川	321	-13.7	164	-18.0	99	-21.4	0	0.0	58	26.1	0	0.0	58	26.1
福井	266	-21.1	152	22.6	80	-21.6	6	-	28	-74.8	0	-100.0	28	3.7
山梨	288	-7.1	197	-6.6	61	29.8	1	0.0	29	-43.1	0	0.0	29	-43.1
長野	942	3.6	460	-5.5	243	-10.0	5	-75.0	234	77.3	112	-	122	-7.6
岐阜	640	-2.0	311	-11.6	206	20.5	1	-	122	-6.2	0	0.0	122	-6.2
静岡	1,553	19.4	731	0.7	381	26.2	5	-66.7	436	69.0	155	-	281	8.9
愛知	4,236	4.9	1,240	-5.1	1,418	10.3	6	20.0	1,572	9.0	660	39.2	908	-6.2
三重	747	11.7	330	-12.5	321	60.5	1	-50.0	95	5.6	0	0.0	95	5.6
滋賀	533	-19.0	275	-12.4	156	-38.8	1	-75.0	101	18.8	0	0.0	101	18.8
京都	1,499	33.0	257	-15.2	449	43.0	0	-100.0	793	56.1	628	76.4	165	8.6
大阪	5,640	33.3	739	-3.1	2,663	24.5	23	35.3	2,215	68.8	1,525	171.8	690	-7.9
兵庫	2,775	59.2	545	-11.7	1,309	169.3	6	-14.3	915	44.5	546	83.8	369	9.8
奈良	444	-14.0	187	-8.3	122	-21.3	1	-	134	-14.6	30	-37.5	104	-4.6
和歌山	354	-22.0	142	-35.2	86	-49.7	4	-	122	90.6	92	-	30	-50.0
鳥取	192	33.3	74	-35.7	8	-66.7	0	-100.0	110	2,650.0	89	-	21	425.0
島根	146	22.7	90	3.4	35	94.4	0	0.0	21	50.0	0	0.0	21	50.0
岡山	765	-30.8	379	-16.0	284	-1.0	1	0.0	101	-72.5	0	-100.0	101	-27.3
広島	1,350	-5.1	306	-19.5	602	-5.8	0	-100.0	442	10.5	238	67.6	204	-20.9
山口	518	19.6	229	-3.0	189	65.8	4	-55.6	96	29.7	0	0.0	96	29.7
徳島	159	0.6	124	0.8	19	58.3	0	-100.0	16	-27.3	0	0.0	16	-27.3
香川	571	85.4	207	19.0	263	497.7	6	-	95	5.6	54	38.5	41	-19.6
愛媛	410	16.5	288	41.9	76	-23.2	1	-	45	-10.0	0	0.0	45	-10.0
高知	156	-36.8	82	-29.9	48	-52.5	2	-	24	-17.2	0	0.0	24	-17.2
福岡	2,823	-1.8	651	10.3	1,037	-24.0	7	250.0	1,128	22.7	601	21.7	524	23.3
佐賀	406	43.5	164	6.5	136	109.2	0	-100.0	106	68.3	56	-	50	-20.6
長崎	415	26.5	182	3.4	194	125.6	2	-	37	-43.9	0	-100.0	37	12.1
熊本	900	6.3	367	7.0	356	-4.6	2	-50.0	175	37.8	65	-	110	-13.4
大分	513	-14.6	196	-5.8	200	-23.7	1	0.0	116	-10.8	50	-26.5	66	6.5
宮崎	368	-13.6	166	-9.8	133	-13.6	0	0.0	69	-21.6	0	-100.0	69	50.0
鹿児島	567	-5.7	246	-18.3	229	0.4	10	42.9	82	26.2	0	0.0	82	26.2
沖縄	895	41.4	174	-17.1	444	49.0	11	-	266	112.8	159	3,080.0	107	-10.8
合計	63,604	6.6	16,627	-8.3	24,041	4.2	238	-26.3	22,698	25.0	11,990	69.6	10,576	-3.9
北海道	1,033	-7.4	405	3.8	422	6.8	16	14.3	190	-40.1	66	-43.6	116	-42.0
東北	2,951	-15.4	1,129	-6.5	1,084	-22.2	6	-53.8	732	-16.2	180	-41.2	552	-2.3
関東	28,712	5.7	5,677	-12.9	10,806	-3.4	113	-46.9	12,116	30.9	6,796	84.5	5,203	-5.3
北陸	1,333	-18.5	734	-6.0	365	-20.0	8	-	226	-43.4	0	-100.0	226	1.8
中部	7,176	7.7	2,612	-5.4	2,326	18.7	13	-40.9	2,225	15.9	815	71.9	1,406	-2.8
近畿	11,245	28.8	2,145	-11.4	4,785	35.9	35	16.7	4,280	55.1	2,821	123.5	1,459	-2.1
中国	2,971	-7.9	1,078	-15.1	1,118	3.3	5	-66.7	770	-10.4	327	-11.6	443	-9.4
四国	1,296	21.7	701	13.6	406	58.6	9	800.0	180	-5.8	54	38.5	126	-17.1
九州	5,992	0.5	1,972	0.8	2,285	-9.8	22	46.7	1,713	17.5	772	21.2	938	14.3
沖縄	895	41.4	174	-17.1	444	49.0	11	-	266	112.8	159	3,080.0	107	-10.8
首都圏	24,703	9.9	3,658	-17.1	9,742	-4.6	98	-43.0	11,205	46.2	6,642	124.6	4,446	-4.1
中部圏	7,176	7.7	2,612	-5.4	2,326	18.7	13	-40.9	2,225	15.9	815	71.9	1,406	-2.8
近畿圏	11,245	28.8	2,145	-11.4	4,785	35.9	35	16.7	4,280	55.1	2,821	123.5	1,459	-2.1
その他地域	20,480	-6.2	8,212	-3.8	7,188	-2.7	92	-7.1	4,988	-14.1	1,712	-28.0	3,265	-4.8

全国における1月の新設住宅着工数は63,604戸で、対前年同月比で6.6%の増加。
前月（12月 67,249戸）からは、3,645戸減少しました。

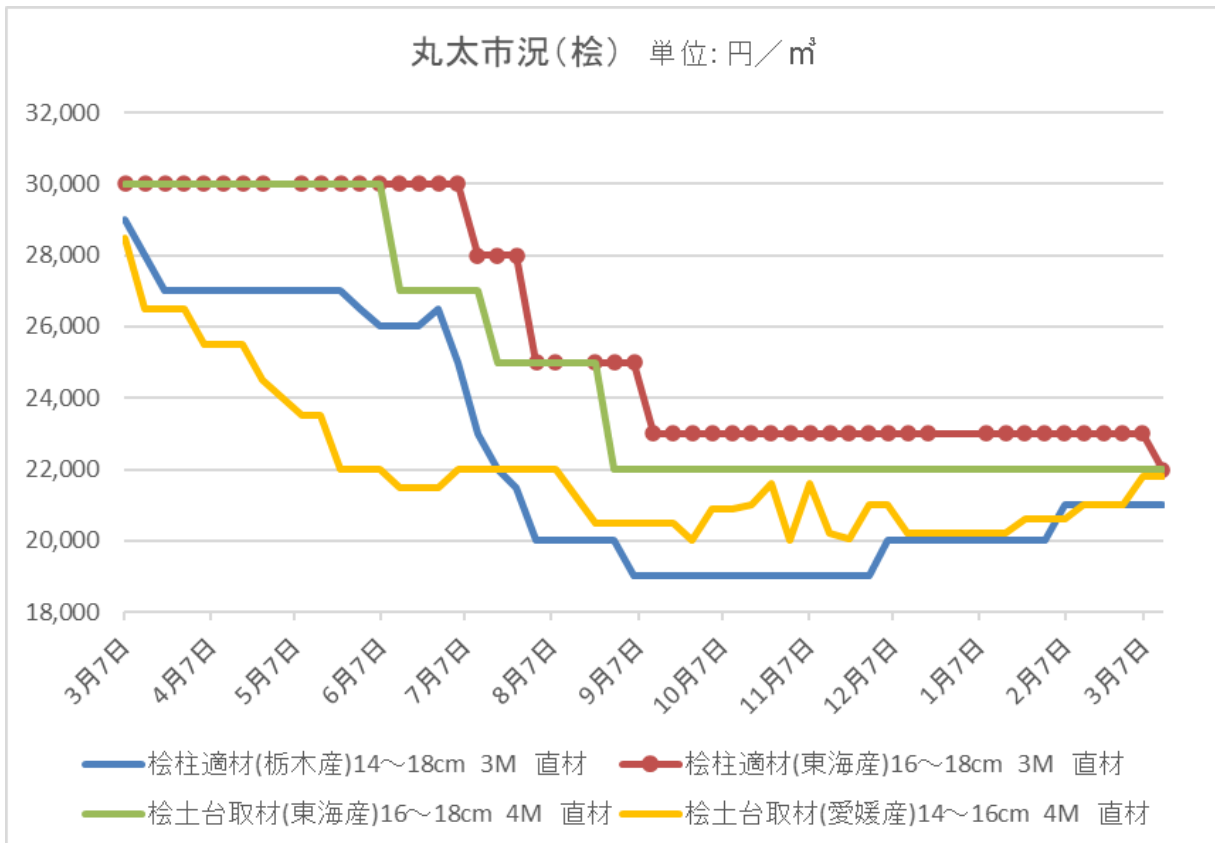
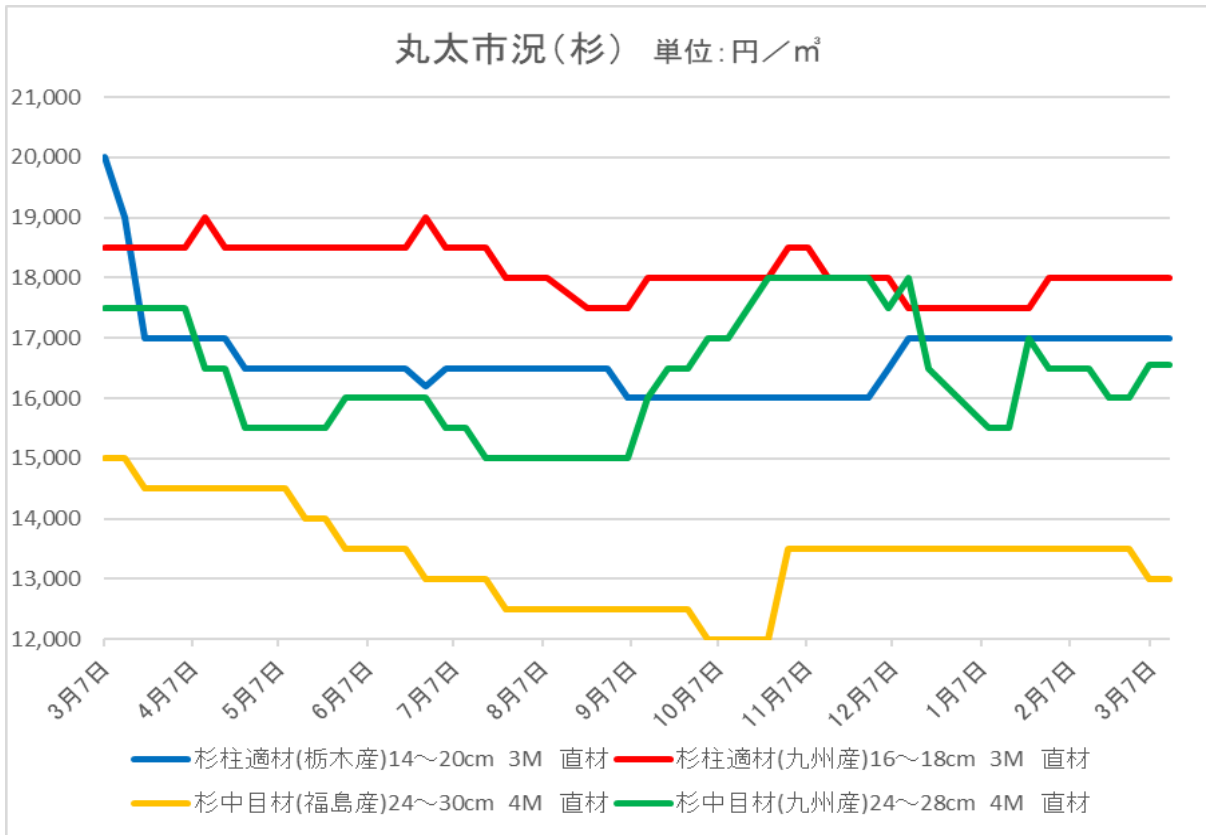


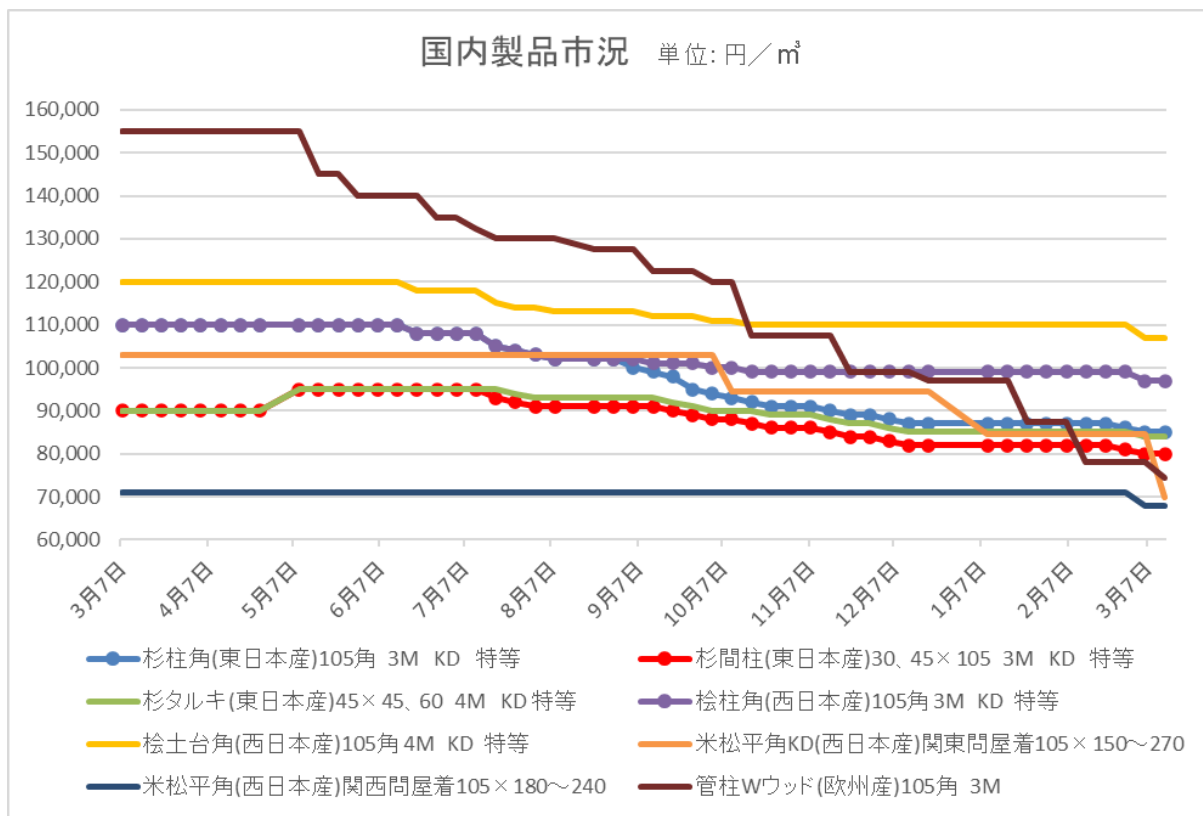
高知県における1月の新設住宅着工数は156戸で、対前年同月比で36.8%の減少。
前月（12月 259戸）からは、103戸減少しました。



木材価格情報

令和4年3月～令和5年3月 (木材建材ウイクリーによる)





(協)高幡木材センター (土佐材モニターツアー)



(協)高知木材センター (土佐材モニターツアー)

土佐材モニターツアー



令和4年度関西地区土佐材販路拡大事業の一環で、関西圏の著名な設計士やデザイナーの4人を招聘してモニターツアー（産地商談会）を実施しました。

1泊2日の強行軍で、高知の自然素材による建築や工場を見学して、4人の方からその感想コメントを戴きました。当初、果たして「高知はいいね」と言って貰えるか?! など心配していましたが、大変好評のうちに終わりました。RKCプロダクションも同行してもらい13分間の動画を製作しました。この動画は、Youtubeにアップしていますので木材協会のホームページで、皆様是非ご覧ください。

実施日：

令和5年1月26日(木)～27日(金)

視察先：

- ① (協) 高幡木材センター (しまんと製材)
- ② // (金上野倉庫)
- ③ 四万十町役場
- ④ 四万十町森林組合大正集成材工場
- ⑤ (株)モリシカ (いの町土佐和紙壁紙工場)
- ⑥ 日高村役場 (この2日後に竣工式)
- ⑦ 牧野植物園
- ⑧ (協) 高知木材センター
- ⑨ 田中石灰工業(株)
- ⑩ ぷらっとホーム Moku



動画撮影



(協) 高幡木材センターしまんと製材工場




(株) モリシカ



四万十町森林組合大正集成材工場



田中石灰工業(株)

 YouTube モニターツアー動画



ROAD to TOSAZAI 2023 完成版
木材協会ホームページからも
見ることができます。

森林（もり）と都市の交流展・高知

大阪で、「森林と都市の交流展・高知」が開催されました。

開催期間中に、約 300 名の方にご来場いただき、木材利用の意義を深めてもらうとともに、木の空間づくりへの提案ができました。

これを機会に、関西の建築家やデザイナーなどとの更なる交流・連携を強め、土佐材の利用拡大につなげていきたいと考えています。

開催概要

○日 時：令和5年2月16日（木）～17日（金） 10：00～17：00

○場 所：ATC（大阪市住之江区アジア太平洋トレードセンター）ITM棟 2階アトリウム

○テーマ：木を使って森を守る、土佐材で木の空間づくり

○目 的：・森林と都市の交流による木材利用の創出

- ・都市部での木材利用の意義の共有
- ・森林の好循環につながる社会貢献活動の拡大
- ・都市空間での木材利用による仕事の創出に向けた企業、プロユーマー等との交流
- ・高知県への関心を持つ企業、プロユーマーの増加

○参加企業：・関西地区「協働の森パートナーズ企業」4社

生活協同組合連合会コープ自然派事業連合、(株)清流メンテナンス、
西尾レントオール(株)、コクヨ(株)



メインブース前での谷脇副部長の開会挨拶

・高知県内木質内装関連企業 10社

土佐草木花、(株)土佐組子、(株)平山、
四万十町森林組合大正集成材工場、
(株)モリシカ、田中石灰工業(株)
(有)戸田商行、フォレスト、
(社福)一条協会四万十工房、
(有)サンウッドハマダ



賑わう各ブース

森林と都市の交流展・高知セミナー

ATC アトリウムで開催された展示会にあわせてセミナーを実施し、Web を含め約 60 名の方が参加されました。

(株)日本設計 フェローの松尾氏の講演では、高知城歴史博物館をはじめ全国で取り組まれた建築事例から、木の使い方や伝統的な木造の技術、木材の調達、木の空間づくりの進め方など経験をもとに詳しい話がありました。参加者のアンケート結果では、内容が「非常に参考になった」「参考になった」が 95%、また木の空間づくりに「興味・関心がある」との回答が 95%となり、木の魅力が伝わるセミナーになったと考えています。

続けて行われたセッションでは、1月26～27日に実施した土佐材産地モニターツアーの紹介とともに木材利用に関する意見交換がなされ、土佐材利用拡大に向けたヒントが多数得られました。

今後も、関西地区でのセミナーの開催を通じて、土佐材のPRを行ってまいります。

○日時：令和5年2月17日（金）13:30～15:30

○場所：ATC ITM 棟9階セミナールーム（Web 併用）

○講演

・講演者：松尾 和生氏

（株）日本設計 フェロー

（公社）日本建築家協会近畿支部 支部長

・演題：「温もりを伝える木の空間づくりー木の活かし方、生かし方」

松尾和生氏

○セッション

・テーマ：「木の空間づくり」

・参加者

松尾 和生氏

小泉 宙生氏

（株）スウィング 代表取締役

中城 秀樹氏

（高知県木材産業振興課 企画監）



セッションの様子



講演の様子

木製品販売促進セミナー

木材協会（TOSAZAI センター）と木製品工業連合協同組合の共催で、1月26日（木）、高知会館において、木製品販売促進セミナーを開催し、木製品製造の事業者等21名参加をいただきました。

セミナーでは、プロダクトデザイン・ものづくり・地域づくりの分野を横断し他分野の専門家と協働したプロジェクトやリサーチに取り組んでいる中島修氏を迎え、「付加価値の高い木製品づくりを考えてみよう—これからの商品づくり—」と題してご講演をいただきました。

講演は、中島氏からご自身の仕事の紹介のあと、座談会的な応答を行い、木製品製造事業者の関心事項について、具体的な質疑が行われました。

参加された方からは、販売促進に向けてのヒントやいろんな気づきなどがあったとの声がありました。

今後とも、セミナーや展示会の開催をはじめ販売促進に関する取り組みを行ってまいります。



中島氏の役職

東京都立産業技術大学院大学 助教

（公社）日本インダストリアルデザイン協会

素材加工研究委員会委員長

高知県木材品工業連合協同組合 アドバイザー

中島氏とご自身が編集された STANDARD SAMPLES



セミナーの様子

経営セミナー

高知県と木材協会の共催で、2月3日（金）、ちより街テラス（ちよテラホール）において、経営セミナー（オンライン併用）を開催しました。

セミナーでは、①製材事業の拡大に参考となる事項を主眼に三重県野地木材工業(株)専務取締役野地伸卓氏に「地域を活かして生きる！田舎製材所の生き残り戦略」、②現在問題となっている大径材の扱いを主眼に(株)門脇木材最高執行責任者西村仁雄氏に「杉大径材製材と非住宅分野での活用～成熟期を迎えた、杉人工林資源の活用を考える～」と題しての講演をいただきました。野地氏からは、不利な条件を逆転の発想で地域と連携して事業を発展させてきたお話、また、西村氏からは、大径材の製材品量産化事例など具体的な話を聞くことができ、参加をいただいた方には大きな刺激となり、今後の取り組みの参考になったと考えています。

また、経営コンサルタントから「事業戦略策定のススメ」についてご講演をいただきました。



野地木材工業(株) 野地専務



(株)門脇木材 西村 COO



講演会の様子

**フォーラム「こうすれば進む！公共建築物の木造化・木質化」
（マーケットインによる安定供給体制強化促進事業 第2回関係者全体会議）**

公共建築物の木造化を促進するために、2月10日（金）、ちより街テラス（ちよテラホール）において、フォーラム（オンライン併用）を開催しました。

フォーラムでは、埼玉県杉戸町で公共建築物の設計に携わられている渡辺景己氏を講師に迎え、「事例に基づく公共建築木造化の実際」と題した基調講演と、公共建築物の木造化・木質化についての討議の2部構成で開催しました。

基調講演では、渡辺氏からほとんど森林のない埼玉県杉戸町で自ら手掛けた8つの公共施設の事例の紹介をいただきました。また、討議では、高知県東部地域での市町村建築物の木造化・木質化を進めるためのガイドラインについて議論しました。参加者からは、「木造化・木質化に向けて具体的な手順を知ることができた。」との感想を頂きました。

木造化・木質化に関しまして、ご質問がございましたらご気軽に木材協会まで、お問い合わせをお願いします。



渡辺景己氏



フォーラムの様子



木造化・木質化ガイドライン 表紙

市町村等公共建築物への地域産木材供給のための
ガイドライン（手引き） <高知県東部地域>

目次

はじめに

第1章 建築物の木造化・木質化の意義

1-1 木材利用の意義 2

1-2 高知県産材利用推進方針ならびに市町村木材利用推進方針 3

1-3 森林を活かす都市の木造化推進 4

第2章 公共建築物の木造化に当たって

2-1 木造化の進め方 6

2-2 計画段階での留意事項 7

2-3 設計者選定に関する考え方・留意事項 9

2-4 発注段階での留意事項 11

2-5 木造建築のコスト 12

第3章 木材・木材調達

3-1 木材調達に向けた準備 14

3-2 木材調達の留意事項 16

3-3 木材の規格 20

3-4 木材の価格 21

3-5 高知県東部の森林・木材 22

3-6 高知県東部の製材加工 23

第4章 資料編

4-1 市町村木材利用推進方針等木材利用に関する実態調査 26

4-2 都市部に広がりを見せる木造ビル 30

4-3 設計者選定に関する考え方・留意事項 聖建築研究所 山本直子 31

4-4 市町村における公共建築物の木造化・木質化等の木材利用の促進に関する事例等
調査報告 高知大学教育研究部自然科学系農学部門 講師 松本 美香 39

4-5 木材・木材の調達 詳細・資料編 57

4-6 一般社団法人高知県木材協会 令和4年度版木材標準設計単価表 65

目次

高知県 SCM フォーラム
(令和 4 年度 SCM 推進事業 第 2 回情報交換会)

木材協会では、木材の安定した量と品質を保証しうるサプライチェーンの構築・強化のために、令和元年度から構築支援事業に取り組んでいます。本年度第 2 回情報交換会として、基調講演、これまでの取り組みの実績と課題の報告、パネルディスカッションの構成で、約 50 名の参加を得てフォーラムを開催しました。

講演では、活発な質問がでて予定時間オーバーとなるなど大いに“モリア”がったフォーラムとなり、川上から川下までの連携の重要性を新たに認識したところです。

○日時：令和 5 年 2 月 20 日（月） 13：30～16：30

○場所：ちより街テラス（Web 併用）

○講演

- ・講演者：(株)モリアゲ 代表 長野麻子氏
（元林野庁木材利用課長）
- ・演題：「高知の森をモリアゲよう！」



講演の様子

○パネルディスカッション

- ・テーマ：「事業者連携」
- ・参加者
コメンテーター：(株)モリアゲ 代表 長野麻子氏
モデレーター：高知大学 松本美香氏
川上代表：(株)はまさき 濱崎康子氏
川中代表：(協)高幡木材センター 理事 北村憲一氏
川下代表：(株)井上建築 代表取締役 井上将太氏



パネルディスカッションの様子（左から 長野氏、濱崎氏、北村氏、井上氏、松本氏）

高知の城下の音楽祭への参加

開催日：令和5年3月4日（土）～5日（日）

場 所：オーテピア西隣り「西敷地」

主 催：高知の城下の音楽祭実行委員会

事務局：（一財）こうち文化福祉振興財団

参加団体：ぷらっとホーム Moku

高知県木製品工業連合協同組合

イベント内容：

【ぷらっとホーム Moku】

県内非住宅木造建築や木の良さ・効能のパネル展示、住宅相談

ヒノキの香りでリラックス体験＋香り袋プレゼント

【高知県木製品工業連合協同組合】

木のものづくりワークショップ（木のハンバーガー、木の携帯）

エアホッケー体験、木製品展示販売

イベント総括：

「土佐のおきゃく」のイベントも同日開催され、天候にも恵まれて多くの来場者で賑わいました。ヒノキの香りでリラックス体験、木のものづくりワークショップ、エアホッケー体験は好評でした。



ヒノキの香りでリラックス体験



エアホッケー体験



木のハンバーガー



木製品展示販売

木工ワークショップの開催（高知県木材普及推進協会）

高知県木材普及推進協会は、森林の役割や木の良さについて知ってもらうために、高知市内で木工ワークショップを開催しました。

開催日：令和5年2月21日（火）

場 所：くるみ幼稚園（高知市北竹島町）

内 容：絵本の読み聞かせ（バウムくんとゆめのもり）、

木製トイカメラ・丸太割ストラップの製作

木製椅子のおすわり体験

スタッフ：四万十町森林組合大正集成材工場、株式会社平山、team Timberize

県木材産業振興課、木材協会 ほか

当日は、幼稚園では、年長組の園児17名、園長先生と先生方が迎えてくれました。絵本の読み聞かせでは、森林では間伐など手入れの大切さについて聞いてもらいました。

続いて、トイカメラとストラップの製作。先生方も加わって、皆でわいわいがやがや。絵具が手についてもなんのその。紐がうまく通らなくてスタッフにお願いする子、紙やすりを使ってテーブルや服も真っ白になる子、それでも最後は、全員が作り終わりました。

参加していた園児や先生方には大変好評で、「こういった取り組みを続けていきたい。」などのご意見がありました。



絵具をぬって…



紙やすりでみがいて…



完成です。



木製椅子に座って、ハイポーズ。

高知おおとよ製材株式会社 JAS展で農林水産省大臣官房長賞受賞

全木連、全市連、全買連主催の「第50回JAS製材品普及推進展示会」の受賞者が公表され、高知おおとよ製材株式会社は農林水産省大臣官房長賞を受賞しました。

当展示会は、昨年9月から10月まで5会場に出品された製材品を対象に審査を行ったものです。今年度の出品状況は、工場数57、出品量は573m³で、内訳は、機械等級区分製材が26、目視等級区分製材が31でした。

高知おおとよ製材株式会社は、機械等級区分製材（ヒノキ 105mm×105mm×3m、E90以上、SD15、約5m³）を出品し、高い評価を得たものです。



JAS展に出品された高知おおとよ製材株式会社の製材品（丸宇木材市場(株)北浜市場）

第50回JAS製材品普及推進展示会入賞者一覧

【農林水産大臣賞】

受賞工場名	代表者名	郵便番号	所在地
大林産業(株)製材工場	代表取締役社長 大林 真信	747-0344	山口県山口市徳地八坂700番地
山下木材(株)製材工場	代表取締役 山下 昭郎	719-3203	岡山県真庭市富尾218
(株)沓澤製材所 製材工場	代表取締役 沓澤 一英	017-0012	秋田県大館市釈迦内字街道上154
熊本モルダー加工事業協同組合 加工場	代表理事 坂田 鉄太郎	862-8011	熊本県熊本市東区鹿瀬瀬町463-1

【農林水産省大臣官房長賞】

受賞工場名	代表者名	郵便番号	所在地
高知おおとよ製材(株)本社工場	代表取締役社長 中島 浩一郎	789-0303	高知県長岡郡大豊町川口2035番地1
東濃ひのき製品流通協同組合 第二工場	代表理事 田口 房国	509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1539
(有)倉地製材所 製材工場	代表取締役 倉地 貞之	509-2506	岐阜県下呂市萩原町羽根408番地
八幡浜官材協同組合 製材工場	代表理事 菊池 繁人	795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5
(株)オオコチ 勢和工場	代表取締役社長 黄瀬 稔	519-2212	三重県多気郡多気町色太950-1
牧野木材工業(株)本社工場	代表取締役社長 牧野 淳一郎	719-3205	岡山県真庭市草加部288番地 8
院庄林業(株)久米工場	代表取締役 武本 哲郎	709-4612	岡山県津山市くめ字団地50-68
丸川木材(株)製材工場	代表取締役 川那子 克己	309-1211	茨城県桜川市岩瀬298
(有)清水 製材工場	代表取締役 清水 朗	869-1502	熊本県阿蘇郡南阿蘇村白川327-2
中国木材(株)鹿島工場	代表取締役社長 堀川 保彦	314-0103	茨城県神栖市東深芝2-18
外山木材(株)今町工場	代表取締役社長 外山 正志	885-0064	宮崎県都城市今町7590番地
(株)東海木材相互市場 大口工場	代表取締役社長 上地 浩之	480-0121	愛知県丹羽郡大口町河北2丁目2番地

合法木材への取り組みの義務化！（クリーンウッド法の一部改正）

合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律の一部を改正する法律案の概要

1. 背景

- 違法伐採及び違法伐採に係る木材の流通は、森林の有する多面的機能に影響を及ぼすおそれがあるとともに、木材市場における公正な取引を害するおそれ。
- 現行制度は、①事業者に**合法伐採木材等の利用の努力義務**を課すとともに、②**合法性の確認等を確実に行う木材関連事業者を第三者機関が登録**すること等により、合法伐採木材等の流通及び利用を促進。
- しかしながら、登録木材関連事業者により合法性が確認された木材量は、我が国の木材総需要量の約4割等の状況。
- G7関連会合やAPEC林業担当大臣会合等で違法伐採の根絶に向けた取組が課題として取り上げられるなど、**更なる取組の強化が必要**。

2. 法律案の概要

(1)川上・水際の木材関連事業者による合法性の確認等の義務付け

- 国内市場における木材流通の最初の段階での対応が重要であることから、**川上・水際の木材関連事業者に対し、素材生産販売事業者又は外国の木材輸出事業者から木材等の譲受け等をする場合に、①原材料情報の収集、合法性の確認、②記録の作成・保存、③情報の伝達を義務付け**（第6条～第8条）。

(2)素材生産販売事業者による情報提供の義務付け

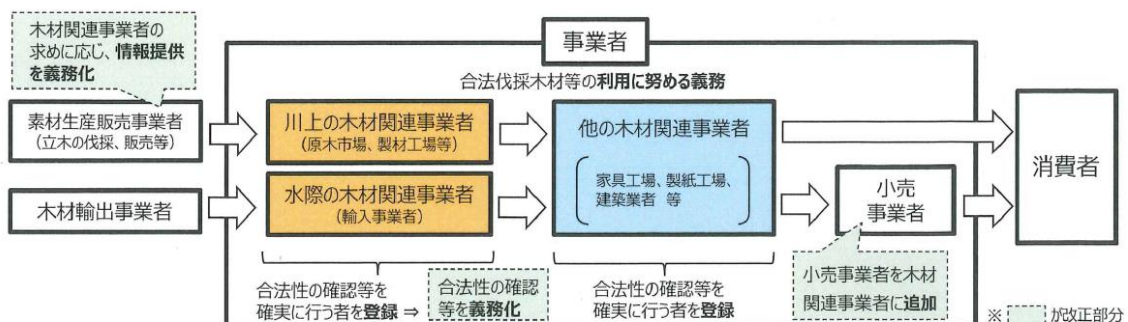
- （1）で義務付けられる合法性の確認等が円滑に行われるよう、**素材生産販売事業者に対し、当該木材関連事業者からの求めに応じ、伐採届等の情報提供を行うことを義務付け**（第9条）。

(3)小売事業者の木材関連事業者への追加

- 合法性の確認等の情報が消費者まで伝わるよう、**小売事業者を木材関連事業者に追加し、登録を受けることができるよう措置**（第2条第4項）。

(4)その他の措置

- （1）及び（2）に関し、**主務大臣による指導・助言、勧告、公表、命令、命令違反の場合の罰則等を措置**（第10条、第11条、第45条等）。
- 木材関連事業者が（1）のほか、合法伐採木材等の利用を確保するために取り組むべき措置として、**違法伐採に係る木材等を利用しないようするための措置等を明確化**（第13条）。
- **一定規模以上の川上・水際の木材関連事業者に対する定期報告の義務付け、関係行政機関の長等に対する協力要請を措置**（第12条、第41条）。



3. 施行期日

公布の日から起算して2年を超えない範囲内において政令で定める日

行事予定

- 4月6日(木)～5月9日(火) 森林のギャラリー展(大阪府近畿中国森林管理局)
4月9日(日) とさのさと木製品販売(高知市)
4月13日(木) HIKARI ウッドステーション金沢土佐材フェア(石川県金沢市)
4月13日(木)～5月9日(火) MOCTION 全国椅子展(東京都新宿 OZONE)
4月27日(木) 高知県林業活性化協議会 総会(高知市高知県立地域職業訓練センター)
5月16日(火) 土佐材流通促進協議会 総会(ちより街テラス)
5月25日(木) 高知県木製品工業連合協同組合 総会(ちより街テラス)
5月29日(月) 木材協会 総会(高知会館)
5月30日(火) 高知県木材普及推進協会 総会(ちより街テラス)

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



紙やすりでゴシゴシ…、もうすぐ完成です。(木工ワークショップ)



一般社団法人 高知県木材協会
〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎ 088-883-6721

Fax 088-884-1697

✉ info@k-kenmoku.com

HP <https://k-kenmoku.com>